

別紙

I. 事業評価総括表(平成30年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	本巢市国民健康保険 診療所運営事業	本巢市	20,901,000	11,867,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	本巢市国民健康保険診療所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		本巢市				
交付金事業実施場所		本巢市神海ほか1件				
交付金事業の概要		本巢市北部の本巢診療所(神海地区)及び根尾診療所(根尾樽見地区)の医師3名分の人件費6カ月分。 本巢市は、人口減少・高齢化が進み、今後さらに独居高齢者の増加が予測される市北部の山間地域において、第2次総合計画に基づき、地域の身近な医療体制の充実に向け、電源立地地域対策交付金を活用して2つの診療所を運営し、医師の確保や在宅医療の充実のための体制づくり等に努めています。				
交付金事業に関する主要政策・施策とその目標		<p>【交付金事業に関する主要政策・施策】</p> <p>第2次総合計画(平成28年度～平成37年度)</p> <p>第3章 人にやさしく生きがいのあるまち</p> <p>第2節 健やかに暮らせるまち</p> <p>2. 医療 (1)地域の身近な医療体制を充実します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化や独居高齢者の増加に伴い、在宅医療への需要が高まることから、充実のための体制づくりに努めます。 <p>【目標】</p> <p>往診・訪問診療件数(件) 180件(平成32年度)</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了(予定)年度	平成37年度		
事業期間の設定理由		第2次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 平成33年度	
		往診・訪問診療件数 180件	往診・訪問診療件数	成果実績	件	
				目標値	件	180
				達成度	%	0.0
		評価年度の設定理由				
		第2次総合計画 前期基本計画の評価年度				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
本交付金の活用により、当該2診療所の医師3名の人件費6カ月分を確保することができました。医師が患者の自宅等に赴いて行う「訪問診療」について、なるべく患者の希望に応えることができるよう相談に乗りながら曜日設定するなど計画を立てながら定期的実施し、また、突発的な「往診」にも対応できるよう努めています。今後は、検診や診療時に在宅医療のニーズを聞き取るなどして往診・訪問診療件数の増加を図り、在宅医療の充実を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	医師の雇用量 (医師人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	18	18	18
			活動見込	人月	18	18	18
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費	20,812,800	20,859,000	20,901,000				
交付金充当額	11,867,000	11,867,000	11,867,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	11,867,000	11,867,000	11,867,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額			
医師人件費		雇用	医師2名	13,969,200			
嘱託医師人件費		雇用	嘱託医師1人	6,931,800			
交付金事業の担当課室	市民環境部 市民課						
交付金事業の評価課室	企画部 企画財政課						